

ニュースのお知らせは

〒060-0004 札幌市中央区北4条西19丁目

北海道建設新聞社

編集局へ

TEL(011)611-6315 FAX640-2625

造園優秀施工—6社選定

札幌市建設局 みどりの推進部

7月3日表彰

札幌市建設局みどりの推進部は14日、2018年度造園工事優秀施工業者を発表した。同年度の発注工事から、工事管理や施工、植生管理技術で高い評価を得た、コクサク、マルミプラス、横山造園、日本緑化工、藏田喜芳園、有末造園の6工事6社を選んだ。表彰式は7月3日午前10時から、札幌すみれホテルで開く。

1982年度創設の表

彰で、37回目。同部や土木部、各区の土木部が18年度に発注し完成した工事のうち、250万円以下の少額工事を除く65工

事から選考した。

5日に斎藤英幸みどりの推進部長を委員長に9人で構成する選考委員会を開き、工事成績や安全

木・植生の育成状況を総合的に評価し、選定した。

コクサクは、厚別山本公園造成その2で4年連続5回目の受賞。総合公

主な内容で、適切な客土の提案、ふくそうする関係工事との連携による施工管理が評価された。

マルミプラスは、厚別

4年連続9回目の栄誉を得た。軟弱なごみ埋め立て場跡地という制約下での車両進入路造成で、現地調査や試験により品質向上を図った。

横山造園は、真栄秋通り公園ほか再整備で21回目の表彰を受ける。道路

を挟まず住宅地と接する中での工事で、騒音対策、

資材搬入の制限でトラフの良さが光った。藏田喜芳園は南沢えいと公園再整備で2年連続3回目の表彰。傾斜地の仕上げを視野に入れた粗造成、大雨にも適切な管理で成果を上げた。

有末造園は22回目となる栄誉を天神山緑地拡張で受ける。フジへのダメージを最低限に抑え、藤棚架け替えを完了するなど、植物管理の高い技術が評価された。

日本緑化工は、発寒西公園再整備で8回目の受賞。第三者が多い、小学校やスーパーの店舗に隣接する公園工事で、植物の生育や広場、園路の仕上げの良さが光った。